



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日
上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
コード番号 1414 URL <https://www.sho-bondhd.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 達也
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山田 正嗣 TEL 03-6892-7101
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日
配当支払開始予定日 2024年3月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	42,700	11.1	9,984	22.7	10,164	22.6	7,234	25.9
2023年6月期第2四半期	38,421	△3.0	8,139	△5.1	8,288	△4.3	5,748	△5.3

（注）包括利益 2024年6月期第2四半期 7,378百万円（29.0％） 2023年6月期第2四半期 5,719百万円（△9.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	138.02	—
2023年6月期第2四半期	108.17	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	121,241	100,532	81.9
2023年6月期	122,280	98,076	80.2

（参考）自己資本 2024年6月期第2四半期 99,333百万円 2023年6月期 98,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	52.00	—	75.00	127.00
2024年6月期	—	55.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	73.00	128.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,200	2.7	18,600	2.6	19,100	2.5	13,300	3.2	254.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	56,745,180株	2023年6月期	56,745,180株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	4,477,498株	2023年6月期	4,116,264株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	52,418,303株	2023年6月期2Q	53,138,904株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年7月1日～2023年12月31日)における当社グループの連結業績につきましては、受注高は、NEXCO東日本を中心に10億円以上の大型工事を8件受注したことに加え、国からの工事受注が前年を大きく上回ったこと、および近畿圏地区における地方自治体からの工事受注が順調であったこと等により、前年同期比13,357百万円増加(36.3%増)の50,202百万円となりました。

売上高は、前年同期比4,279百万円増加(11.1%増)の42,700百万円となりました。

工事売上高は大型工事の施工が順調に進捗していることにより、前年同期比4,342百万円増加(12.7%増)の38,564百万円となりました。

工事材料売上高は、前年同期比63百万円減少(1.5%減)の4,136百万円となりました。

受注残高は、売上高を大幅に上回る受注高を確保した結果、前期末から7,502百万円増え、前年同期比3,099百万円増加(3.9%増)の81,825百万円となりました。

受注残高に占める高速道路会社の割合は79.8%に達しており、来期以降の工事売上高に寄与する手持ち工事を着実に積み上げております。

利益につきましては、売上高の増加および高速道路会社からの設計変更の獲得等により、売上総利益率が第1四半期の28.9%から29.6%へ更に上昇した結果、営業利益は前年同期比1,844百万円増加(22.7%増)の9,984百万円、経常利益は前年同期比1,876百万円増加(22.6%増)の10,164百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,486百万円増加(25.9%増)の7,234百万円となり、いずれも第2四半期累計で過去最高益となりました。

各セグメントにおける受注実績、売上実績、及び受注残高は次のとおりです。(各実績は外部顧客に対するものを記載しています。)

受注実績

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
国内建設	35,009	48,133 (37.5%)
その他	1,835	2,069 (12.8%)
合計	36,845	50,202 (36.3%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

売上実績

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
国内建設	36,586	40,631 (11.1%)
その他	1,835	2,069 (12.8%)
合計	38,421	42,700 (11.1%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

受注残高

(単位：百万円)

区分	前第2四半期連結会計期間末 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2023年12月31日)
国内建設	78,725	81,825 (3.9%)
その他	—	— (—%)
合計	78,725	81,825 (3.9%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

(2) 連結財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より1,039百万円減少し、121,241百万円となりました。これは主に、受取手形・完成工事未収入金等が増加した一方で、現金預金、有価証券、投資有価証券及び未収税金が減少したためです。

負債は、前連結会計年度末より3,495百万円減少し、20,708百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等、電子記録債務といった仕入債務、及び未成工事受入金が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末より2,455百万円増加し、100,532百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期通期の連結業績予想につきましては、2023年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,588	11,121
受取手形・完成工事未収入金等	61,651	78,391
電子記録債権	1,434	1,415
有価証券	7,468	—
未成工事支出金	35	92
その他の棚卸資産	1,052	1,046
その他	3,709	747
貸倒引当金	△21	△24
流動資産合計	92,918	92,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,322	5,183
機械装置及び運搬具（純額）	277	253
工具、器具及び備品（純額）	269	237
土地	9,033	9,033
リース資産（純額）	47	34
建設仮勘定	41	47
有形固定資産合計	14,992	14,790
無形固定資産		
のれん	328	278
その他	242	276
無形固定資産合計	571	555
投資その他の資産		
投資有価証券	11,242	10,456
退職給付に係る資産	752	767
繰延税金資産	283	363
土地再評価に係る繰延税金資産	668	668
その他	869	868
貸倒引当金	△17	△17
投資その他の資産合計	13,798	13,105
固定資産合計	29,361	28,451
資産合計	122,280	121,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,561	4,947
電子記録債務	4,093	4,057
未払法人税等	3,365	3,300
未成工事受入金	2,851	2,142
賞与引当金	—	1,005
役員賞与引当金	289	—
完成工事補償引当金	241	197
工事損失引当金	129	120
その他	3,558	2,925
流動負債合計	22,090	18,697
固定負債		
繰延税金負債	377	345
完成工事補償引当金	347	342
役員退職慰労引当金	22	9
退職給付に係る負債	1,272	1,224
その他	95	89
固定負債合計	2,113	2,011
負債合計	24,203	20,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	34,762	34,762
利益剰余金	65,589	68,876
自己株式	△9,017	△11,132
株主資本合計	96,334	97,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,261	3,389
土地再評価差額金	△1,515	△1,515
為替換算調整勘定	59	51
退職給付に係る調整累計額	△122	△97
その他の包括利益累計額合計	1,682	1,827
非支配株主持分	60	1,198
純資産合計	98,076	100,532
負債純資産合計	122,280	121,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	38,421	42,700
売上原価	27,925	30,065
売上総利益	10,495	12,634
販売費及び一般管理費	2,356	2,650
営業利益	8,139	9,984
営業外収益		
受取利息	10	6
受取配当金	79	104
受取保険金	54	8
受取賃貸料	15	15
持分法による投資利益	—	53
その他	25	17
営業外収益合計	185	206
営業外費用		
有価証券売却損	—	1
支払手数料	14	10
賃貸費用	5	7
持分法による投資損失	10	—
その他	5	6
営業外費用合計	36	25
経常利益	8,288	10,164
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	114	407
特別利益合計	115	407
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	1	2
特別損失合計	1	2
税金等調整前四半期純利益	8,401	10,569
法人税、住民税及び事業税	2,727	3,513
法人税等調整額	△55	△179
法人税等合計	2,672	3,333
四半期純利益	5,729	7,235
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△18	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,748	7,234

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,729	7,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	128
為替換算調整勘定	△4	△5
退職給付に係る調整額	20	25
持分法適用会社に対する持分相当額	4	△5
その他の包括利益合計	△10	142
四半期包括利益	5,719	7,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,735	7,379
非支配株主に係る四半期包括利益	△16	△1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,401	10,569
減価償却費	304	316
のれん償却額	49	49
固定資産売却損益 (△は益)	△1	—
固定資産除却損	0	—
持分法による投資損益 (△は益)	10	△53
有価証券売却損益 (△は益)	—	1
投資有価証券売却損益 (△は益)	△113	△405
賞与引当金の増減額 (△は減少)	832	1,005
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△399	△289
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△32	△14
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	△47
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△30	△49
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	0	△8
受取利息及び受取配当金	△90	△110
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,009	△16,724
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△30	△56
その他の棚卸資産の増減額 (△は増加)	△58	△24
その他の資産の増減額 (△は増加)	102	99
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,245	△2,642
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△271	△708
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,668	1,062
その他	△66	△6
小計	△2,309	△8,033
利息及び配当金の受取額	94	115
法人税等の支払額	△1,576	△1,904
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,791	△9,822
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△5,999	—
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	7,959	6,143
関係会社株式の取得による支出	—	△2,252
有形固定資産の取得による支出	△848	△538
有形固定資産の売却による収入	175	—
その他	△57	△58
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,230	3,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△15	△14
配当金の支払額	△3,616	△3,944
非支配株主からの払込みによる収入	—	1,139
自己株式の取得による支出	△2,202	△2,115
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,833	△4,934
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,396	△11,466
現金及び現金同等物の期首残高	27,023	22,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,627	11,121

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年8月10日に開催された取締役会の決議に基づき、当第2四半期連結累計期間に当社普通株式360,800株を2,112百万円で取得しました。当該自己株式の取得等により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,115百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の「自己株式」は11,132百万円となりました。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記）

（1）連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したSHO-BOND&MIT USA, INC. を連結の範囲に含めております。

（2）持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したStructural Technologies, LLCを持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	36,586	1,835	38,421	—	38,421
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,124	1,124	△1,124	—
計	36,586	2,959	39,545	△1,124	38,421
セグメント利益	7,598	506	8,104	34	8,139

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額34百万円には、セグメント間取引消去209百万円、セグメントに配分していない
全社費用△174百万円及びその他の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経
営管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	40,631	2,069	42,700	—	42,700
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	1,058	1,059	△1,059	—
計	40,631	3,128	43,760	△1,059	42,700
セグメント利益	9,527	439	9,966	17	9,984

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額17百万円には、セグメント間取引消去276百万円、セグメントに配分していない
全社費用△258百万円及びその他の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経
営管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。